

# 秘書学論集

昭和63年 4月

## 目 次

## 〈論文〉

- 秘書活動の基本的枠組み — 秘書の事例研究をもとに — …………… 森脇 道子 3  
 元老秘書 原田熊雄の働き — 政治秘書のケース・スタディ — …… 戸田 忠一 21

## 〈報告〉

- 総合病院における医療秘書業務の因子分析と  
 部署別実施頻度 …………… 石田 絢子, 石井 京子 31  
 コミュニケーション・スキルの指導法に関する一考察  
 — 接遇指導にボディ・ランゲージをとり入れる方法 — …………… 岡野 絹枝 47  
 秘書教育における「演習」の展開  
 — ホテル・ステイ・マナー研修について — …………… 中村 健壽 57  
 日本語ワードプロセッサの教育方法について …………… 中村 博子 67

## 〈研究ノート〉

- 秘書のケース・スタディに対する判例研究の応用 …………… 大窪 久代 81  
 接遇の概念と接遇教育に関する一試論 …………… 松原 智津子 89  
 秘書の対人関係能力 — 秘書とボスの対人関係より — …………… 宮城 まり子 99

No. 6 1988

日本秘書学会

## 編集後記

秘書学論集第6号に対する応募論文数は17点であり、採用されたものは9点で、その内訳は「論文」2点、「報告」4点、「研究ノート」3点という結果であります。

従来、応募論文は、「論文」と「報告」の2つの枠で審査をしていましたが、今回、新たに「研究ノート」を設けて、「論文としては不十分であるが、内容（形式を含む）を充実することによって、将来、論文として完成される可能性のあるもの」を採用することにしました。「研究ノート」に採用されたものにつきましては、設定の趣旨に則り、よりよい論文として完成されますよう希望します。

今回の応募論文の中に、ハイ・レベルのものがあつたことは喜ばしい傾向であります。秘書学が実践の科学であり、学際的研究を必要とするため、秘書教育方法・隣接科学に関する研究が多数寄せられたことは望ましいこととあります。しかし、その中には、内容について必ずしも十分に検討されていないもの

がありました。

申すまでもなく、論文は創造的なものを含むことが必要であり、すでに存在しているデータ、または理論を基礎として新しい思想体系を打ち立てることを原則とします。個々のデータの集積、列挙そのものでは科学は成り立ちません。過去に発表された業績を研究したり、ブロック研究会で発表され、忌憚のない意見を聞くことも大切なことではないでしょうか。

秘書教育が発展し、社会の各方面から注目されている現在、最も重要な課題は、秘書教育・研究の質的充実であります。その意味で、日本秘書学会の果たす役割は非常に大きいものがあります。

失礼なことを申しましたが、本学会の発展、論集の一層の充実を願つてのこととお許し願います。

本論集の完成にあたり、審査委員、編集委員の先生方、また、事務局の方々の並々ならぬご苦勞に対し、深く感謝申し上げます。（浅川）

■編集委員 浅川修二(委員長) 岡田聚 奥喜久男 田中篤子 戸田忠一 中佐古勇 吉田寛治

秘書学論集  
No.6 1988  
昭和63年4月30日 発行

発行 日本秘書学会 編集委員会  
〒158 東京都世田谷区等々力6-39-15  
産業能率短期大学 教務部内  
TEL 東京(03)704-4011

制作 (株)金精社  
TEL 03-994-5801(代)

# JAPAN

## SECRETARIAL SCIENCE REVIEW

---

No. 6

April 1988

### Contents

#### <Articles>

##### Framework of Secretarial Activities

—Based on a Survey of Three Japanese Secretaries ..... Michiko Moriwaki 3

##### The Work and Contributions of

Kumao Harada, Secretary to Genro Saionji ..... Chuichi Toda 21

---

#### <Reports>

##### Factor Analysis of Medical Secretarial Jobs

Surveyed in Each Division at General Hospitals ..... Kinuko Ishida 31  
Kyoko Ishii

##### Teaching of "Communication Skills"

—How to Use Body Language in Greetings ..... Kinue Okano 47

##### A Report on a Secretarial Seminar

—Handling Practice for a Hotel Stay ..... Kenzyu Nakamura 57

Teaching Method for Japanese Word Processors ..... Hiroko Nakamura 67

---

#### <Study Notes>

An Application of Judicial Precedents to Secretarial Case Studies ..... Hisayo Ookubo 81

##### *Setsugu* (Receiving Visitors) Concept

and Its New Approach to Secretarial Education ..... Chizuko Matsubara 89

##### Interactive Skills for Secretaries

—Interaction between a Secretary and the Boss ..... Mariko Miyagi 99

---

Edited by JAPAN SECRETARIAL SCIENCE ASSOCIATION

---